

案内標識を表示 (方面看板)

ルート案内時、国道をはじめとした一般道の行き先や方向を示す案内標識(看板)を表示させることができます。

☞「ルート案内画面の設定を変える」F-21

※全ての交差点において収録されているわけではありません。(埼玉、千葉、東京、神奈川、岐阜、愛知、京都、大阪、兵庫)



リアル3D 交差点を表示

ルート案内時、交差点を立体的(リアルデザイン)で案内します。

☞「ルート案内画面の設定を変える」F-20

※千葉、さいたま、東京、名古屋、大阪、横浜・川崎の中心部の一部交差点でリアル 3D 交差点を表示します。



一方通行規制箇所がわかる

一方通行表示

縮尺スケールが 25 m のとき、一方通行の規制を道路上に表示します。

町並みをリアルに表示してくれる

遠くまで見渡せる視点で立体的に表示

上空より進行方向前方を見下ろす角度で、現在位置周辺を表示(3D 地図)します。

☞「地図表示(方位)を切り替える」B-9

マップマッチング*

マップマッチングで、GPS衛星電波の誤差によって起こる実際の現在地と地図上の現在地とのズレを少なくします。また、GPS衛星電波が受信できなくなったときも、マップマッチングで、自車マークの位置を補正します。

*印…測位した現在地が道路にない場合に、地図ソフトに収録されている情報を利用して、自車マークを近くの道路上に表示させる機能です。

歩行モード

歩行時の使用に適した動作となります。電池動作時に選択できます。

☞「歩行モードについて」B-12

電子コンパス

電子コンパスを使用すれば、地磁気の検出により移動していないときでも方位を知ることができます。歩行モード時にのみ使用できます。

☞「電子コンパスについて」B-13